

会 議 録

<p>会議名 (審議会等名)</p>		<p>第19回 次世代に引き継ぐ 淵野辺駅南口周辺のまちづくり市民検討会</p>				
<p>事務局 (担当課)</p>		<p>都市計画課 電話042-769-8247(直通) 生涯学習課 電話042-769-8287(直通) 公園課 電話042-769-8243(直通)</p>				
<p>開催日時</p>		<p>令和4年6月26日(日)午前9時30分～午後0時15分</p>				
<p>開催場所</p>		<p>市立図書館 2階 中集会室・視聴覚室</p>				
<p>出席者</p>	<p>市民検討会 委員</p>	<p>16人(8ページのとおり)</p>				
	<p>有識者協 議会委員</p>	<p>5人(8ページのとおり)</p>				
	<p>その他</p>	<p>9人(各施設担当者)</p>				
	<p>事務局</p>	<p>12人(都市計画課長、生涯学習課長、公園課長他9人)</p>				
<p>公開の可否</p>		<p>可</p>	<p>不可</p>	<p>一部不可</p>	<p>傍聴者数</p>	<p>4人</p>
<p>公開不可・一部 不可の場合は、 その理由</p>						
<p>会議次第</p>		<p><開会あいさつ> 1 第18回市民検討会の振り返り 2 グループワーク 3 全体会</p>				

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(は市民検討会委員の発言、 は有識者協議会委員の発言、 は事務局の発言)

1 経 過

公園課長による開会の後、要綱第5条第3項の規定に基づき、有識者協議会の野口会長進行のもと、傍聴の確認を行った後、事務局より、資料1に基づき、第18回市民検討会の振り返りを行った。

その後、「検討が必要な場所を中心にまちづくりを考える」及び「機能の組合せ・配置を考える」をテーマに、グループワークを行い、最後に全体会において、検討した内容の共有と意見交換を行った。

2 議 事

(1) 第18回市民検討会の振り返り

会議録について

第18回市民検討会の会議録の修正について事務局から説明を行った。

：全体会のまちづくりWGの後にまとめを入れて欲しいと伝えていたが。

：確認させていただく。

：会議録は録音を基に作成しているのか、作成したメモ等を基に作成しているのか。

：録音を基に作成している。

：録音しているのであれば、始めに録音する旨を知らせてほしかった。

第18回市民検討会について

事務局から、資料1に基づき、第18回市民検討会の振り返りを行った。

：前回の資料を読んで、各WGに伝えたいことがあるが、全体会で伝えれば良いか。また、樹木の資料についても意見があるが、それも全体会で伝えれば良いか。

：全体会で伝えていただきたい。

：本日の時間進行について、最後の全体会が30分では、意見のやり取りがなかなか深めることができない。できれば11時15分くらいから行って欲しい。また、今後のスケジュールで、オープンハウスを8月頃に行うことになっているが、第20回、第21回の市民検討会はオープンハウス前に行うとして、第22回は、オープンハウスの前後どちらに行う予定なのか確認したい。オープンハウスまでにやること、後でも良いことを、今日でなくても良いのでまとめ

て欲しい。

- ：今後の予定については確認して、次回資料送付の際に併せて送付する。
- ：資料の差し替えがあったが、非常にやりづらい。
- ：この後、各WGに分かれるので、そこで再度説明させていただく。
- ：では、11時15分ごろから全体会の予定とする。

(2) グループワーク

まちづくりWGは、第18回市民検討会で作成したデザインマップにより描かれた「検討が必要な場所」を中心に、「どうしていきたいか」、「どうやって取り組むか」等について検討した。また、その他の「検討が必要な場所」について、デザインマップに反映した。

公共施設WGは、新たな施設で求める機能(活動・サービス)の組合せや機能の配置について、2つの班に分かれて検討を行った。

公園WGは、機能の組み合わせや配置を考える上で、第18回市民検討会で意見の出た推し施設について、利用の仕方や利用者の性質等でそれぞれ分類を行った。また、公園の骨格となるものは何かを考えた。その後、新たに骨格となる複合施設について、公園のどの場所に配置するのかを検討した。

各WGの成果は別紙のとおり。

(3) 全体会

各WGで検討した内容を全体で共有し、意見交換を行った。

<まちづくりWG>

- ：まちづくりWGでは、まとめる時間が足りなかったこともあり、代わりに事務局から発表させていただく。

まちづくりWGでは、前回作成したデザインマップの「検討が必要な場所」について、どうしていきたいか、どうやって取り組むか、実現のためのポイントについて話をした。その中で出た意見はまちづくりWGで使用したデザインマップの「検討が必要な場所」の模造紙にまとまっているものである。

検討していただくに当たっては、短期的にできるソフトの施策、長期的に検討が必要なハードなもの等を意識しながら検討委員の方に検討を行っていただいた。

最後に、デザインマップについて、追加で検討が必要な場所に書き加える作業を行った。

その成果品がこちらになる。

その中で出てきたことを2つまとめる。まず、現在、淵野辺駅南口にある自転車駐車場について、移設してはどうかという意見が過去の市民検討会では出ているが、今回のまちづくりWGで出た意見と、今日欠席されている方から事前にいただいたワークシートで多かった意見として、自転車駐車場が老朽化しているが、まちづくりセンターの敷地が更地になった後に、一時的に仮設の場所として、一旦自転車駐車場を移し、その後に、元々の場所に建て替えをすれば良いのではないかとの意見が出た。

もう一つ、公園の入口について検討を行ったときに、公園に来ていただくときには、少し時間を忘れていただきたいということもあり、駅からまっすぐ行くのではなく、今のままのルート・入口でも良いという意見もあれば、アクセスを意識して、駅から鹿沼公園までの道を直進したところに入口を作った方が良いのではないかという意見もあった。

その中で、現在の公園の入口を維持するのであれば、現在の図書館の駐車場の土地を使い、公園にアクセスできるような通路を設けることで、アクセスを急ぎたいという人も、公園にゆっくり来てほしいという人の意見も両方取り入れられるのではないかという意見が出た。

< 公共施設WG >

各施設の担当者もグループワークに参加し、AグループとBグループの2班に分かれて、新しい施設で求める機能（活動・サービス）の組合せや機能の配置について検討を行った。

【Aグループ】

： 初めに前回の意見の振り返りをした。その中で新たな課題等が出てきたので、赤色の付箋に残した。その後、16種類の機能検討シートを、個人での利用と団体での利用、音が出る利用と静かな利用という、4つの視点でグループ分けした。

グループ分けをしていく中で、本を読むという一つの目的でも、個人の場合は静かなところ、サークルのように何人かで一緒にという場合は賑やかなところ、というように、同じ目的でもいくつかの利用の仕方があるということがわかった。

また、公共施設は、目的を持って訪れる方もいれば、目的なく気軽に訪れる方もいるところ。例えば、部屋がガラス張り等で外から活動が見えるようになっていると、目的なく訪れた方が、お料理サークルのように目的を持って活動されている方々を見たり知ったりすることで、サークル等への参加につながり、今までは目的なく訪問していたが、目的を持って施設を訪れるようになるかも

しれない。また、今までは目的を持って活動していた方が、ゆったりと過ごしている方を見て、次は目的なくゆっくり過ごしに来ようと思ってくれるかもしれない。お互いの活動が見えることによって、今までの利用の仕方にどんどん広がりが出ていく。それにより、新たなつながりが出来るのではないか。そういったスペース、配置の仕方、部屋の作り方、そういうところを意識して考えていけたら良いのではないかという話でまとまった。

話していく中で、運営面や各施設が合わさることに当たっての課題等が見えてきた。それもこれから検討していきたいという意見がでた。

【Bグループ】

： Bグループでは、多目的、賑やか、専門性を持った部屋という意見が多く出たので、そのような視点でグルーピングを行った。

まず、真ん中の緑の部分は、多目的なロビー機能を持った場所。それに関連した青いグループが、多目的な会議室。イス等が収納でき、ホールとしても会議室としても使える多目的な会議室が必要であるという意見が出された。また、賑やかという意見が出ているのだが、静かについては、逆に静かな場所をつくってしまおうという意見が出された。静かに読書をしたい人はそっちに居てもらおうという視点で静かな場所をつくり、そこにプライベートな話や他の人に聞かれない話ができる相談室もつくろうという意見が出された。また、相談室までの通路についても、メインロードではなく、スタッフエリアに近い目立たない所にしようという意見が出された。

賑やかと専門性を持った部屋ということで、調理室や鏡が必要なスタジオは個別につくり、そこはその機能をメインに使ってもらおうという意見が出された。

また、公園スペースや遊ぶ、ゆっくり過ごすというのをまとめて考え、例えば、公園で子どもが遊んでいるのを親がロビースペースでゆっくり過ごしながら見ている等、一体的な使い方ができるのではないかという意見が出された。

最後に、キャッチフレーズとして「ロビー誰もが集える場所」、「あなたがいて私がいるスペース」、「五感を刺激する」という意見が出された。

<公園WG>

： これから利用者が多くなるような公園づくりをするためにはどうしたら良いかということで、現在ある交通公園は、このまま持続していく必要がある。また、カフェや、雨天時でも休憩ができたり、飲食ができたりするような休憩施設、スポーツ施設、芝生、ウォーキングやジョギング等ができる場所、こういったものがあれば、より一層利用者が増えるのではないかということを前提に

検討した。

まず、第18回市民検討会で意見の出た推し施設を、人が多く集まるのか、そうではない施設なのか、動的なのか、静的なのか、多世代が使うのか、特定の世代が使う施設なのか、こういった機能を持つ施設なのかでそれぞれ分類をした。

次に、現在公園にある施設で骨格となるものを考えた。公園WGでは、白鳥池、交通公園が骨格であると考えた。

最後に、公園のゾーニングを考える上で、新たに骨格となる複合施設はどこに配置するのが良いか考えた。公園WGでは、駅からの利便性や公園の入り口からの距離、複合施設から白鳥池や樹木等景色を楽しむことができる等を考え、複数の配置案を考えた。

： 補足として、池は動かさないだろうという意見、また残したいという意見だった。それ以外に関してかなり自由はあるだろうということで、築山に関しては、残したいという意見もあれば、なくても良いという意見もあった。

また、相模原駅北口に野球場ができるので、鹿沼公園の野球場に関しては、以前、相模原市スポーツ協会の方から、どうしてもという事であれば、やむを得ないという意見を頂いている。そのため、現状を大きく変えずに、複合施設を設置できるのではという理由から、野球場がある場所に複合施設を配置するという案が出た。また、他にも、駅から近いという利点や、複合施設から見える景色で季節を感じられるという利点からいくつかの配置の案が出た。

【質疑応答】

： 公園WGに対しての意見だが、鹿沼公園は狭く、広い公園ではない。そこに、交通公園等がうまい具合にあるので奥深い公園という印象を与えている。そういうことも考えていただけたらと思う。また、その狭い公園の周りには、住宅が建っている。そういった普通の家が並んでいる真ん中の公園に色々なものを建てるということについて皆さんで考えているということ、頭に置いておいて欲しい。

もう一つ、公園内におしゃれなカフェを作りたいという意見があるが、近隣の既存の店舗がつぶれてしまうこともあるので、そういったことも考えて欲しい。

： 公共施設WGに質問だが、複合施設について、分けるのか、一つにまとめて建てるのか、どのあたりに配置しよう等は検討しているのか。

： そういった検討はできていない。そこまでのレベルに達していなく、機能をどうつなげるかという2次元平面上での検討をしている。それをどう3次

元の立体的なものにしていくかというところまでいかないと、話ができないと考えている。

- ： 公共施設WGの中で、駐車場の話が一切できていない。まちづくりWGの中では自転車置き場のことで検討されており、図書館敷地や公園の方でも可能性がある。施設利用者の駐輪場や駐車場、公園利用者の駐車場の検討も必要である。まちづくりWGだけが先に進んでいる気がする。
 - ： 具体的に何回目で何を検討するかは言えないが、今日発表していただいた内容を事務局で整理して、考えていきたい。いずれにしても、駐車場を一つとってみても、施設を利用する方の視点で場所はどこが良いという意見もあるが、まち全体を考え、車の動線を検討している中でこの場所という意見もある。そういった視点の違いによって結論も変わってくると思うので、一つのWGだけで結論を出すのは違うと考えている。最後に全体で検討するものと考えている。
 - ： まちづくりWGに質問だが、地下に駐輪場を作るという話がでてこないが、工事の仕様の関係で出てこないのか。
 - ： まちづくりWGの中では出ていない。個人的な意見ではあるが、ロータリーを掘り返すのはあまり好ましくないのではないかと思う。北口と南口をつなぐ大きな地下駐輪場を作って、通路を兼ねることが出来たら、面白いアイデアだと思うが、費用が掛かるし、JRに費用負担を求めるのも難しいと感じる。
 - ： 駐輪場は、オランダの事例のように街のランドマークになるような大きな駐輪場等、様々な形がある。ぜひそこも含めてWGの中で検討してもらいたい。
- ： 公共施設WGの発表の中で、「何もかもゆるやかにつなぐ」のではなく、「音を完全にシャットアウトする」、「広い空間を担保する」等、環境に特化させた場所を設定することで、残りの場所をゆるやかにつなげるという意見が印象に残った。
- 最初の検討は「手法」であっても、「なんの為に？」とその先を考えると、重要な事が見えてくると思う。

3 その他

事務局より、第20回市民検討会を7月31日(日)午前中に市立図書館で開催を予定している事を伝えた。

また、質問のあったオープンハウス前の市民検討会の開催回数については、会議録を送付する際に併せてお知らせをする旨を説明した。

以上

出 欠 席 名 簿

まちづくりワーキンググループ

氏 名	出欠席
飯田 秀雄	欠席
茅 弘秋	欠席
今 美和子	欠席
櫻内 康裕	欠席
白石 一郎	欠席
進 晴菜	出席
鳥海 宗紀	欠席
濱野 麻利子	出席
森光 雄一郎	欠席

公共施設ワーキンググループ

氏 名	出欠席
太田 裕	出席
小方 明	出席
小野澤 行雄	出席
上遠野 イク子	欠席
金 愛蓮	出席
佐伯 明美	出席
佐藤 正光	出席
高柳 眞木子	出席
古谷 明李	出席
森田 朱音	出席

公園ワーキンググループ

氏 名	出欠席
今井 寿	欠席
荻野 弓希子	出席
荻原 ますみ	出席
城田 大介	欠席
田崎 一宏	出席
山口 清孝	出席
山本 里紗	出席

有識者協議会委員

氏 名	出欠席
伊藤 眞木子	出席
大谷 康晴	出席
押田 佳子	出席
小島 仁志	欠席
杉崎 和久	欠席
野口 直人	出席
山口 直也	出席